養南新聞

発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎〈0584〉57-2511
Fax〈0584〉57-2513
http://www.younan.or.jp
younan@ogaki-tv.ne.jp

ぎふストレスケア
クリニック
〒500-8345
岐阜市菊地町2-41
☎058-274-9600

新鮮力で新時代を

4月1日(土)、令和5年度の入社式が行われ、8人の新入職員が紹介された。今年度は6人が新卒であるなど例年以上にフレッシュな顔ぶれで、コロナ後の新時代を予感させる式典となった。

「元気ですかー！」

コロナ前に戻そう

冒頭関谷院長が「この3年は現状維持を目標にするなど寂しい話をしてきたが、ここからはコロナだからと言ってやめるのをやめよう。そして以前の養南イズムを思い出し、攻めの姿勢で新たなことをやっていこう」と挨拶。その後4月入職の新入職員それぞれに辞令が手渡された。

新入職員の心理士、下川鈴茉さん(24)は「辞令を受けた時、今日から始まるんだと気合が入りました。この気合の新鮮さを保って頑張っていきたいと思います」とフレッシュな意気込みを語った。

「笑顔でのりきろう！皆表情硬いけど」

◆新人研修スタート

また早速同日より新人研修がスタート。この1年間に入職した新人を対象に、病院の歴史や接遇、また精神疾患に関する各論やさまざまなプログラムの説明などが講義形式でなされたほか、6日目からは他部署の仕事を知る目的で現場実習も行われた。

新人の精神保健福祉士の神戸実玖さん(22)もこの日は看護師の制服に身を包み病棟で実習。「他部署の仕事を身をもって知ることができてよかった。コスプレみたいですけど」と照れながら話した。

「貴重な体験ができました。キッザニアみたい？」

◆さくら咲く

3月24日(金)、准看護師の中村卓也さん(南病棟)、多和田志穂さん(北病棟)の二名が看護師国家試験に合格していたことがわかった。

中村さんは「試験に合格できたのは皆さんのご指導とご声援のおかげです。この気持ちに応えるべく今後の仕事に還元していきたいです」と柄にもなく真面目なコメントを寄せた。

みかルんの 病院ミシュランガイド

「マイナンバーカードで受付開始」

事務の稲川泰平さん、4月からマイナカードで受付が出来るようになったって？

「一度登録してしまえば受付がスピーディになりますし負担金も多少ですが安価になります。入院患者さんは高額療養費の手続きが省略できます」

それはすごいような！

「それにマイナポータルから自分の薬剤情報や定期健診の閲覧も可能になります」

へーすごい。稲川さんもマイナカード持ってるよね？

「食のこだわり」

「食器洗浄機入替」

梅本「食洗器が入れ替わるってホントっすか？」

水谷「25年間、よく働いてくれたよ。沢山の食器をこいつと洗ったんだよなあ…」

梅「そうなんすね…」

水「食は養南にありだ。洗った食器は1日1500個、お米一日50キロ、豚肉一日7000キロ、玉子一日5万個、餃子一日10万個。食は万里を超える！」

梅「熱いけど途中からどっかの餃子屋じゃないすか！タイトルの食洗機のこと教えてくださいよ！」

水「特に言うことないんだよな。それよか王将行きてえ」

梅「今回ひどいな…」

最後の仕事だ！スイッチオーン！

「私はまだ…」

誰が説明しとんじゃい！でもホント便利になりそう。

今回の期待度
星4つ★★★★

受付時間大幅短縮でストレスフリーです。知らんけど。

◆勉強会

3月6、20、27日の3日間にわたり全職員を対象に「緊急時の対応」と題した講習が開かれた。

講習は実際にAEDや心臓マッサージのシュミレーターを使い、実践形式で行われた。講師を務めた佐藤研二病棟課長は「いざという時に即対処できるよう、こうした講習は続けていきたい」と話した。

真剣に心マを教わる職員ら

◆家族教室

4月16日(日)気分障害の家族教室が開催され、19名の家族、当事者が参加した。講師を務めた井上賀晶診療部長からは躁うつ病の具体的な分類や合併症、薬物療法についてわかりやすく解説された。

家族教室の駐車場が変更となりました

養南病院
外来
クオール薬局
家族教室
駐車場
（旧グラウンド）

◆5月の家族教室

第一部：講演
「統合失調症について」
講師：井上賀晶診療部長
第二部：グループワーク
日時：5月21日(日)
14時～16時
場所：デイケアセンター
対象：統合失調症
患者様とご家族

デイケア

花より焼きそば

4月4日(火)、完成したばかりの外来駐車場にて「お花見会」を開催。肝心の桜はとうに散ってはいたものの、かわりにスタッフが腕によりをかけて作った焼きそばが振る舞われた。

この焼きそば、デイケアに古くから伝わる秘伝の製法で作られ、長年お祭りで好評を博していた伝説の代物。花は散っていたがメンバーの笑顔満開のお花見会となった。

「隠し味は熱意です」
「どっかのラーメン屋みたい」

デイケア

卓球はスタッフ選抜の勝利

4月17日(月)、挑戦状シリーズ第2弾「卓球頂上決戦」が開催された。

午前中に行われた予選で選出された精鋭5名のメンバーに対し、スタッフチームは元卓球部のエース門脇をはじめ、腕に覚えのあるスタッフ4名、それに関谷院長を加えた5名でチームを編成。

試合は一進一退の攻防となり、対戦成績2対2で迎えた大将戦で、関谷院長がメンバーチームの大将をセットカウント2－1で下し、スタッフチームの勝利となった。

試合後の勝利者インタビューで関谷院長は「最高です！」と酸欠になりながら雄叫びをあげていた。

院長率いるスタッフチーム
「いつでも真剣勝負。一切の忖度は許さない」

リワーク

委員会活動

職場を再現した場面を作り、より実践的な練習ができるプログラム「委員会活動」。メンバーは「清掃美化」「広報」「サポート」の3つの委員会のうちどれかに属し活動する。そこではメンバーが主体的に考え、それぞれが役割を分担するなど、より復職後をイメージすることができる。

担当する飯田係長は「この活動はプログラムの中でも復職を目前に控えた方にあえて強めの負荷をかける目的もある。ここを乗り越え自信をつけて復職して欲しい」と語った。

擬似職場を再現中。スタッフが上司役となり、見守っております。

羅笑門

今回は昨年10月から地域支援課で勤務する水谷春奈さん(29)を紹介します。半年経ったけどどう？

A 以前は内科の訪問看護で働いてましたが、精神科は人との関わりがどこより重要。コミュニケーションから学びなおしてます。

Q それはそうと最近訪問看護のスタッフ達がやたらグランドを歩いているといったタレコミがあるんですが…

A …私たちの集団に間違いありません。引き締まった体を手に入れる為「大石塾」に入会しました。

Q 危ないやつですか？

A いえ、鬼のマッスルトレーナー大石優貴について昼休みに皆で歩くんです。休憩室のお菓子もトレーナーが判断するので好きなものは食べれません。入会しますか？

Q（めんどくさ！誰が入るか）考えときます。せいぜい頑張ってください。

すき☆コレ

北病棟の増田さん(52)は航空機が好き☆

「人に誘われて行った航空祭がきっかけでハマりました」。休日には航空宇宙博物館に通い写真を撮ったり、戦闘機の歴史を調べたりしているそう。どうして飛行機が好きに？

「若いころ非行（飛行）少年だったからかな（嘘）」

「ホントは昔からジェット（ずっと）真面目です」

GSC通信⑨

「みかるん初登場」

4月14日(金)、みかルんがGSCを訪れ、デイケアのプログラムに飛び入り参加するという一幕があった。

この日は「オレンジデー」と題しオレンジ入りのパウンドケーキを作るなどオレンジにちなんだ企画が開催されており、そこにみかルんが招待されるという形で実現。突然の登場にメンバーや職員も大興奮。昨秋岐阜を訪れたキムタクにまけないフィーバーぶりを見せた。

久しぶりの歓迎ムードにご満悦のみかルん。帰り際の背中からは大きな達成感が漂っていた。

ここではまだ通用するような

◆桜カラーでインスタ映え

北1病棟では作業療法で毎月季節の壁飾りを作っている。この4月はもちろん桜の壁飾り。みんなで協力して一つの大きな壁飾りが完成。病棟内が桜カラーで彩られた。

映えてるっしょ！（うちらが）

◆ネクステージ棟上げ

4月17日(月)建設中の支援アパート「ネクステージLight」の棟上げが行われ、いよいよその全貌が姿を現した。

本紙3月号で紹介した「ネクステージLight」は全8室。リーズナブルな価格設定で、退院後のリハビリなどを担うことになる。

完成は7月下旬の予定。詳しくは医療相談室まで。

◆次回のお知らせ

次回の養南新聞は令和5年7月号になります。

ルンルンみかるん